

JA米の条件 1. 種子更新された米 2. 栽培履歴が記帳され、確認された米 3. JAで検査を受けた米

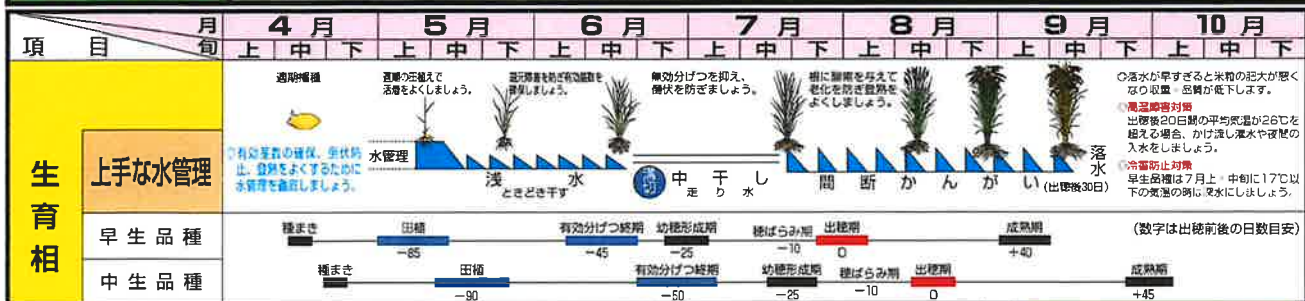


Table for fertilizer application (施肥時期) and soil preparation (土づくり肥料の施用). It lists fertilizer types (granular, liquid, powder), application methods, and specific products like 'い〜ね403' and 'い〜ね707'. It also includes a table for soil improvement (土づくり肥料) with columns for material name, water status, and application amount.

Table for lodging reduction (倒伏軽減剤). It lists products like 'ロミカ粒剤' and 'ビピル粉剤DL', their application rates, and the relationship between rice height and lodging risk. It includes a table showing the correlation between rice height (m) and lodging risk levels.

Table for pest control (病害虫防除体系). It details basic prevention (基本防除) and supplementary prevention (補助防除) for various pests. It includes a grid for granular (粒剤防除), liquid (液剤防除), and powder (粉剤防除) treatments, listing specific pesticides and their application dates from April to September.

Table for weed control (体系処理). It lists various herbicides for pre-planting (前期剤), mid-planting (中期剤), and post-harvest (後期除草剤) use. It includes detailed application instructions for products like 'サキドリEW', 'メテオジャンボ', 'ダッシュワンフロアブル', '草笛ジャンボ', 'ジェイフレンド', 'カイリキZ', 'ゼータタイガー', 'カチボシ', 'ビエクリン豆つぼ250', 'トドMF1キロ粒剤', 'クリンチャージャンボ', 'バイスコP1キロ粒剤', 'レプラス1キロ粒剤', 'レプラスジャンボ', and 'ワイドアタックSC'.

JA米を守り消費者に安全で安心なJA米を届けよう!

地方向上のため土づくり肥料を必ず施用しましょう!

\*農薬の内容は令和4年10月末現在の登録情報を参考に作成しています。この暦はJA広島北部 <http://www.ja-hh.or.jp/index.html> こちらでも確認できます。



JA米の条件 1. 種子更新された米 2. 栽培履歴が記載され、確認された米 3. JAで検査を受けた米

**生育相**

上手な水管理

早生品種 中生品種

生育相のグラフと水管理のイラスト

生育相のグラフ: 4月(播種)から10月(収穫)までの生育相を示す。早生品種は4月播種、5月田植、6月有効分けつ、7月幼穂形成、8月穂ばらみ、9月出穂、10月成熟。中生品種は4月播種、5月田植、6月有効分けつ、7月幼穂形成、8月穂ばらみ、9月出穂、10月成熟。

上手な水管理: 播種期は適期播種、田植期は浅く播種、生育期は水管理、成熟期は落水。

施肥時期: 土づくり肥料は必ず施用しましょう。

土づくり肥料の施用: 資材名、水田の状態、10aあたりの施用量。

肥料の施し方: 早生、中生の品種別施肥方法。

倒伏軽減剤: ロミカ粒剤、ビピフル粉剤DL、ビピフルフロアブル。

JA米を守り消費者に安全で安心なJA米を届けよう!

地方向上のため土づくり肥料を必ず施用しましょう!

**倒伏軽減剤**

ロミカ粒剤	ビピフル粉剤DL	ビピフルフロアブル
2~3kg/10a	3~4kg/10a	高量 75~100ml 散布量 50~150g/10a

※いずれかを1回のみ使用

(コシヒカリにおける草丈の推移と倒伏の関係)

出穂前日数	-30日	-20日	-15日	穂長(cm)	倒伏
草丈(cm)	50以下	60以下	70以下	60~80	危険性あり
	54~60	66~73	75~80	80~88	危険性あり
	60以上	73以上	80以上	89~91	危険性大

**病害虫防除体系**

基本防除

補助防除

農薬の使用上の注意

農薬の使用上の注意: 使用前には必ずラベルにある「使用量」「使用回数」「使用時期」を確認しましょう。

基本防除: 4月(種子消毒)、5月(防人糞撒布)、6月(スチールネット撒布)、7月(液剤防除)、8月(液剤防除)、9月(液剤防除)。

補助防除: 初期剤、中期剤、後期除草剤。

**体系処理**

一般田体系 難防除体系

一発処理

初期剤: サキドリEV、メテオジャンボ、ダッシュワンプロアブル、草苗ジャンボ。

中期剤: ジェイフレンド、カイリキZ、ゼータタイガー、カチボシ。

後期除草剤: 湿水して散布、落水して散布。

後期除草剤の使用について: 「落水して散布」は、除草剤を散布する時は、できるだけ浅く、均等に散布してください。

※農薬の内容は令和4年10月末現在の登録情報を参考に作成しています。この冊子はJA広島北部 http://www.ja-hh.or.jp/index.html こちらでも確認できます。